

東金市議会 第1回 議会報告会



議員と語ろう ～10年後の東金市について～



～もっと。ずと。とうがねと。～

内 容

1 ページ	タイムスケジュール	2 ページ	議員一覧
3 ページ	意見交換会	4～5 ページ	市議会とは
6 ページ	委員会一覧	7～11 ページ	議会活動報告
12 ページ	東金市議会からのお知らせ		

総務常任委員会(7ページ)

- ①地方創生臨時交付金を活用した支援策に関する予算等を審査
- ②子ども医療費助成事務の拡充に伴う関係規定の改正を審査
- ③東金市制施行70周年記念事業

文教厚生常任委員会(8ページ)

- ①第1保育所・東金幼稚園を民間の認定こども園に移行、正気幼稚園を正気こども園に転換
- ②老人福祉センターの閉館

建設経済常任委員会(9ページ)

- ①ガス料金収納方法の変更に係る予算を審査
- ②九十九里町道路線の認定の承諾
- ③東金市道として道路を認定・管理

令和4年度決算審査特別委員会(10ページ)

- ①一般会計決算・特別会計決算・企業会計決算を審査

令和6年度予算審査特別委員会(11ページ)

- ①一般会計予算・特別会計予算・企業会計予算を審査

日時：令和6年5月11日(土)
14:00～16:00

会場：東金市役所
3階議場/5階会議室

主催：東金市議会

タイムスケジュール

	内容	時間	備考	会場
第1部	開会 議長挨拶	14:00	議長：伊藤	3階議場
	趣旨説明	14:05～14:15	議会改革特別委員会委員長：上野	
	各委員会報告	14:15～14:40	総務常任委員会委員長：伊藤 文教厚生常任委員会委員長：佐久間 建設経済常任委員会委員長：石田 令和4年度決算審査特別委員会委員長：宮沢 令和6年度予算審査特別委員会委員長：坂本	
5階会議室へ移動				
第2部	意見交換会	14:50～15:30	テーマ「10年後の東金市について語ろう」	5階会議室
		15:30～15:40	休憩	
第3部		15:40～16:10	フリートーク	
	閉会 副議長講評	16:10～16:20	副議長：佐久間	
記念撮影				
	参加者 アンケート	16:20～	アンケート回答後退場	

議員一覧

議長 いとう ひろゆき
伊藤 博幸

副議長 さくま はるゆき
佐久間 治行

※委員会役職は令和6年3月31日
時点でのものになります。

常任委員会

※◎…委員長 ○…副委員長

	出席議員			
総務	いとう ひろゆき	いしぎ きょういち	せいみや としお	
	◎伊藤 博幸	石崎 公一	清宮 利男	
	なかむら みえ	さたけ まちこ	あいきょう くにひこ	
	○中村 美恵	佐竹 真知子	相京 邦彦	
文教厚生	さくま はるゆき	おぐら はるお	うえの たかし	とりかい しょうへい
	◎佐久間 治行	小倉 治夫	上野 高志	鳥海 翔平
	みやざわ たかと	まえだ きょうこ	むらかみ だいぞう	
	○宮沢 敬人	前田 京子	村上 大蔵	
建設経済	いしだ あきら	みややま ひろし	さかもと よしかず	
	◎石田 明	宮山 博	坂本 賀一	
	ふせ みつあき	つかせ かずお	ほしな いさむ	
	○布施 満明	塚瀬 一夫	保科 勇	

令和4年度東金市各会計決算審査特別委員会

決算審査	みやざわ たかと	さくま はるゆき	うえの たかし	なかむら みえ
	◎宮沢 敬人	佐久間 治行	上野 高志	中村 美恵
	ふせ みつあき	あいきょう くにひこ	さかもと よしかず	とりかい しょうへい
	○布施 満明	相京 邦彦	坂本 賀一	鳥海 翔平

令和6年度東金市各会計予算審査特別委員会

予算審査	さかもと よしかず	つかせ かずお	まえだ きょうこ	みやざわ たかと	むらかみ だいぞう
	◎坂本 賀一	塚瀬 一夫	前田 京子	宮沢 敬人	村上 大蔵
	いとう ひろゆき	おぐら はるお	せいみや としお	なかむら みえ	とりかい しょうへい
	○伊藤 博幸	小倉 治夫	清宮 利男	中村 美恵	鳥海 翔平
	みややま ひろし	いしだ あきら	さくま はるゆき	ふせ みつあき	
	宮山 博	石田 明	佐久間 治行	布施 満明	
	いしぎ きょういち	さたけ まちこ	あいきょう くにひこ	ほしな いさむ	
	石崎 公一	佐竹 真知子	相京 邦彦	保科 勇	

意見交換会

委員会 グループ	総務	文教厚生	建設経済
Aグループ	いとう ひろゆき 伊藤 博幸	まえだ きょうこ 前田 京子	みややま ひろし 宮山 博
Bグループ	なかむら みえ 中村 美恵	おぐら はるお 小倉 治夫	つかせ かずお 塚瀬 一夫
Cグループ	あいきょう くにひこ 相京 邦彦	さくま はるゆき 佐久間 治行	ほしな いさむ 保科 勇
Dグループ	せいみや としお 清宮 利男	みやざわ たかと 宮沢 敬人	さかもと よしかず 坂本 賀一
Eグループ	さたけ まちこ 佐竹 真知子	むらかみ だいぞう 村上 大蔵	いしだ あきら 石田 明
Fグループ	いしざき こういち 石崎 公一	とりかい しょうへい 鳥海 翔平	ふせ みつあき 布施 満明

※意見交換会

第2部「10年後の東金市について語ろう」第3部「フリートーク」
はグループワークとなっております。

第2部・第3部講師紹介



岩崎 弘宜(イワサキ ヒロマサ)
1973(昭和48)年9月5日生(50歳)
長野県長野市出身

経歴

1992年(平成4年)3月に茨城県立取手松陽高校普通科卒
北相馬郡藤代町役場入庁(平成4年)。議会事務局に配属され、
2005(平成17)年3月の取手市との合併時も引き続き議会事務局。
2011(平成23)年4月に広報広聴課広聴係係長に人生初異動。
2015(平成27)年4月、議会事務局へ異動。議会事務局次長を拝命。
(議会事務局職員通算27年)。
2023(令和5)年4月、総務部情報管理課へ異動。現在、情報管理課
長。現在に至る。

講演等活動

取手市議会の議員と議会事務局職員が一体となった取り組みや、職員の仕事のモチベーション向上、対話手法のコーディネート等を実施。その他、年間80自治体を超える取手市議会への視察研修訪問の対応。令和2年からはオンラインでも講師を務めている。

その他

- ・公務員アワード2021において、公務員アワード、特別協賛社賞として「電通CP塾賞」「VOTE FOR賞」のトリプル受賞。
- ・2021年、NHK水戸放送局にて「岩崎特集」放映。同放送ダイジェスト版を2022年1月4日、おはよう日本で放映。
- ・議会改革度ランキング2020・2021において、2年連続、取手市議会、総合全国第1位を下支え
上記取り組みをはじめ、取手市議会内における議論、対話手法のファシリテーター役を務め、
2017、2018マニフェスト大賞において優秀成果賞を2年連続受賞。

市議会とは？

市議会の構成

議員

議員は市民の皆さんの選挙によって選ばれます。議員の定数は東金市の条例で20人と決められています。議員の任期は4年で、令和3年4月1日から令和7年3月31日までです。

議長・副議長

議長と副議長は、議員の中から選挙によって選ばれ、議長は議会を代表するとともに、議場の秩序を守り会議を進め、副議長は議長を補佐し、議長が不在の時は議長の代わりを務めます。

市議会の役割

地方公共団体には、その議決機関として、住民が選挙した議員によって構成される議会が置かれています。

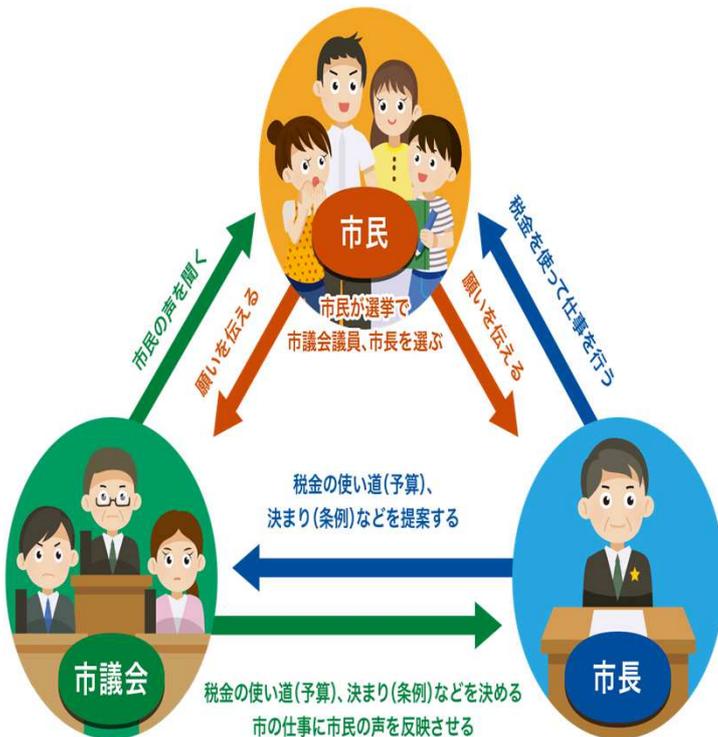
毎日生活していくために必要な道路の建設や管理、ごみの処理などは市の仕事であり、その他にも市の仕事はたくさんあります。

これらは本来、市民みんなが考え、検討するべきですが、現実の問題と

して市民全員で行っていくのは不可能です。そこで選挙によって市民の代表である議員(代表制)を選びます。そして選ばれた議員が集まって市民生活の様々な問題点を審議して解決策を考え、市の予算や条例を決めていきます。



市民と市長と市議会の関係(二元代表制)



市議会は市長の行政運営をチェックするとともに、提案された市の進む方向性や仕事の中身を決定(議決)する機関です。この決定をもとに、市長は実際の仕事を進めます。

市議会と市長は、お互い独立した機関として、対等な立場でそれぞれの権限を尊重しあい、よりよいまちづくりのための市政の推進に努めています。

市議会とは？

議会の権限

議会は地方自治法に基づき様々な権限が認められています。

・議決権

条例の制定・改廃、予算の決定、決算の認定、契約締結等の決定

・選挙権・同意権

市議会の議長・副議長等の選挙、副市長・監査委員等の同意

・検査権及び監査請求権

市の事務の執行状況を書類等により検査し、監査委員に監査を請求

・調査権

市の事務を調査、必要に応じ関係者の出頭や証言、記録の提出を請求

・意見書提出

市の公益に関わる事務について国、県等に対し意見書を提出

市議会で行われている会議

市議会には定期的に行われる定例会と必要がある場合に開かれる臨時会があり、市長が招集します。いずれの場合も会期を定め、その期間中に本会議や委員会を開き、議案の審査などの議会活動を行います。

定例会は3月、6月、9月、12月の年4回開くことになっています。

本会議

議員が議場に集まって会議するのが本会議で、市議会の意思を決める大切な役割を持っています。また、市政に関する質問をすることができます。



常任委員会

議会に常設されている委員会で、条例や予算などの議案や請願・陳情の審査を行います。委員の任期は2年です。



特別委員会

必要に応じて特別に設置される委員会です。新年度の予算審査には「予算審査特別委員会」決算審査には「決算審査特別委員会」を設置することが慣例となっています。

議案審議の流れ

本会議①

市長から議案の提案理由の説明の後、議案の内容ごとに各委員会へ振り分けます。

委員会

担当部署から、議案の説明を受け、議員から質疑をするなどして専門的に審査します。

本会議②

各委員会の審査結果を報告の後、議案等について賛成か反対かを多数決で決めます。

委員会一覧

東金市議会では3つの常任委員会に加えて、議会運営委員会・議会報編集委員会を設置しています。

また特別委員会に関しては、各年度の予算審査・決算審査特別委員会の他に、令和6年3月31日現在で2つの特別委員会を設置しています。

	総務常任委員会
所管事項	企画政策部・総務部・会計課・選挙管理委員会・監査委員の所掌に属する事項、その他の常任委員会の所掌に属さない事項
	文教厚生常任委員会
所管事項	市民福祉部・教育委員会の所掌に関する事項
	建設経済常任委員会
所管事項	経済環境部・都市建設部・農業委員会の所掌に関する事項
	議会運営委員会
所管事項	議会運営に関する事項
	議会報編集委員会
所管事項	とうがね市議会だよりの発行、議会報告会に関する事項
	各会計予算審査特別委員会
所管事項	各会計年度予算に関する事項
	各会計決算審査特別委員会
所管事項	各会計年度決算に関する事項
	議会改革特別委員会
調査事項	議会活動の充実・強化、情報公開、透明性の向上に関する事項
	病院問題検証特別委員会
調査事項	東千葉メディカルセンターの不正問題に関する事項

総務常任委員会報告（一部抜粋）

地方創生臨時交付金を活用した支援策に関する予算等を審査(令和5年6月定例会)

議案：令和5年度一般会計補正予算

既定の予算額220億6,465万9千円に歳入歳出それぞれ6億3,147万8千円を追加し、予算の総額を226億9,613万7千円としたもので、主な内容としては、地方創生臨時交付金を活用した3事業です。

- ・ 地域公共交通計画推進事業…285万円(増額)
公共交通事業者に対して、経営支援を目的とした補助金を交付するものです。
- ・ 物価高騰緊急支援事業…2億2,184万8千円
物価高騰の負担感が大きい非課税世帯等に対して1世帯当たり3万円を支給するものです。
- ・ 中小企業等緊急支援事業…3億1,845万4千円
地域経済対策及び市民生活支援として、市内の中型・小型の店舗で利用可能な5千円分のクーポン券を市民全員に配布するものです。

主な質疑

Q 地方創生臨時交付金の事業選定の具体的な経緯は。

A 全庁に照会をしたところ、5事業の提案があり、交付金の趣旨、推奨事業メニューとの整合性、これまで行ってきた交付金活用事業の内容を踏まえ、事業内容を精査した上で、市長協議を行い、広く市民を対象とした幅広い形での支援という観点から、低所得者世帯支援事業を含めた3事業の決定に至ったものである。

Q がんばるお店応援クーポン券発行事業は、今回で3回目となるが、課題と改善策は。

A 課題は、源地区の利用率が全体と比べて低く、理由として、近くに店舗が少ないこと、また、移動スーパーでの使用を可能としたが浸透しなかったことであると考えている。改善策として、源地区のご家庭には、移動スーパーで使用可能である旨及び移動スーパーの運行スケジュール等をクーポン券と同封し利用率向上を図る。

子ども医療費助成事務の拡充に伴う関係規定の改正を審査(令和6年3月定例会)

議案：東金市個人番号の利用に関する条例の一部改正

令和6年4月1日から、現在高校生等を対象とする高校生医療費助成事務を子ども医療費助成事務に統合することに伴い、条例において市が個人番号を独自に利用する事務を規定している部分から高校生等医療費助成事務を削るものです。

主な質疑

Q 子ども医療費助成対象を高校生相当年齢まで拡充した場合の個人番号利用事務への影響は。

A 高校生等医療費助成事業規則を廃止し、15歳までの児童を対象としていた子ども医療費助成事業規則の助成対象を高校生相当年齢までとする一部改正を予定している。規則の改廃に合わせて個人番号利用事務についても、高校生等医療費助成事務を削除し、子ども医療費助成事務へ統合する。

所管事務：東金市制施行70周年記念事業

東金市は、昭和29年4月1日に県下13番目の市として誕生し、令和6年4月1日に市制施行70周年となりました。この節目の年を市民の皆さまとお祝いし、令和6年度の一年間を通じて、さまざまな記念事業を実施していきます。

・特別記念事業

- 「新・BS日本のうた」公開収録（NHK・企画課）
- 70周年記念給食（小中学校など）（企画課）
- 70周年記念メッセージボード（企画課）
- 市制施行70周年記念式典（秘書広報課）
- 電子雑誌などの作成（企画課）



記念ロゴマーク



記念キャッチコピー

文教厚生常任委員会報告（一部抜粋）

第1保育所・東金幼稚園を民間の認定こども園に移行 正気幼稚園を正気こども園に転換（令和5年9月定例会）

議案：東金市保育所条例等の一部改正

東金市立第1保育所及び東金市立東金幼稚園を民間の幼保連携型認定こども園に移行し、及び東金市立正気幼稚園を幼保連携型認定こども園である「東金市立正気こども園」に転換するに当たり、関係規定について所要の改正を行うものです。

主な質疑

Q 東金市立第1保育所及び東金市立東金幼稚園を民間の幼保連携型認定こども園に移行し、東金市立正気幼稚園を幼保連携型認定こども園に転換する理由は。

A 民間の認定こども園に移行する理由は、保育教諭の確保や保育施設整備の面で、民間事業者には優位性があること。また、新設の民間のこども園は、市の中心部にあり、第1保育所と東金幼稚園からの移行対象児童数を大きく超える規模となるため、保護者の利便性の向上が期待できることである。また、正気こども園に転換する理由は、同じ地域の子どもが保護者の就労状況に左右されることなく、同じ就学前児童施設を利用し、同じ小学校に進学するという本市の幼保再編方針の目指す形と一致する。

Q 民間の幼保連携型認定こども園への移行の取り組みの中で、法人と市側での情報交換の開催や課題等の共有が必要と考えるが、市はどのように対応していくのか。

A 本市が作成した共通カリキュラムに基づいた保育運営が基本であるため、市が主催する研修会等への参加、また、巡回指導や監査を通じて関わりを持ちながら、課題などを協議する場を設定し共有していく考えである。



正気こども園外観

老人福祉センターの閉館（令和5年12月定例会）

議案：東金市老人福祉センター設置管理条例を廃止

東金市老人福祉センターは昭和48年の設置から築50年を迎え、施設全体の老朽化の課題等があることから、令和6年3月31日をもって廃止するため、東金市老人福祉センター設置管理条例についても廃止するものです。

主な質疑

Q 高齢化社会が進展する中、高齢者の健康福祉の拠点である東金市老人福祉センターを閉館することは、高齢者福祉の後退ではないのか。

A 老人福祉センター開設時の役割は、地域の高齢者に対して、生活や健康に関する相談や指導、機能回復訓練などのサービスを総合的に提供する施設であり、高齢者の交流や生きがいづくりに貢献する目的であった。現在は高齢者の総合相談窓口としては地域包括支援センターが対応している。また、介護予防事業として、ロコモ体操など健康や身体機能を維持する様々な取り組みなどを実施している。

Q 各サークル活動では、老人福祉センターの代替として、東金中央コミュニティセンターを使用するが、高齢者が利用しやすいバリアフリー化・ユニバーサルデザインを取り入れた公共施設の利用についての今後の方針は。

A 高齢者に限らず多くの市民が集まり、利用しやすい多世代交流拠点としての公共施設が考えられる。将来的に、新たな公共施設の立案の際は、提案をしていきたい。

建設経済常任委員会報告（一部抜粋）

ガス料金収納方法の変更に係る予算を審査(令和5年9月定例会)

議案：令和5年度東金市ガス事業会計補正予算

令和6年4月からのガス料金収納方法の変更に対応するための経費を計上したものです。債務負担行為の設定については、ガス料金徴収包括業務委託の令和5年度末までを期間とした3年の業務委託を実施していますが、契約期間満了を迎えるに当たって、一部見直しを行い、継続的な役務の提供を受けるため、期間を令和5年度から令和8年度まで、限度額を1億6,056万7千円とする債務負担行為を設定し、本年度入札契約業務を執行しようとするものです。

主な質疑

Q 業務委託期間を3年間としている理由は。

A 検針作業から料金調定・収納までの業務に加えて、未納対応、供給停止等の一連の作業を数か月にわたり行うという業務の性質上、専門的な人材確保や育成等に一定の期間が必要と考えられることから、3年ごとに債務負担行為を設定している。

九十九里町道路線の認定の承諾(令和5年12月定例会)

議案：九十九里町道路線の認定の承諾

広域営農団地農道整備事業九十九里地区における作田川の橋梁建設工事により設置される道路のうち、東金市の区域に係る部分について、道路法の規定により、九十九里町長が九十九里町道として認定することを承諾する必要があるものです。

主な質疑

Q 東金市の区域における延長30mは具体的にどこからどこまでのことを指すのか。

A 作田川の中央にある東金市と九十九里町との行政界から、東金市側の橋台部分までの距離である。

東金市道として道路を認定・管理(令和6年3月定例会)

議案：市道路線の認定

都市計画法に基づく協議により市に帰属する1路線について、道路法の規定による認定をします。

主な質疑

Q 市道路線として認定することになった経緯は。

A 本件は、都市計画法に基づく開発行為であり、開発事業者と法律で定める事前の協議を行っている。今回は道路について、市が帰属を受け、管理するものとして協議が調っていることから、市道路線の認定を行うものである。



令和5年度にガスホルダーの開放検査を実施しました



毎年売り上げを伸ばしている道の駅みのりの郷東金の様子

令和6年度予算審査特別委員会報告（一部抜粋）

一般会計予算・特別会計予算・企業会計予算を審査

議案：令和6年度一般会計予算

当初の令和6年度一般会計予算案は、総額222億2,000万円でしたが、予算審査特別委員会では、**原案否決**とすべきものとし、その後、本会議最終日に、市当局から訂正案が上程され、再度、本委員会
で審議した結果、**訂正後の原案は可決**とすべきものとし、その後、本会議で可決され、令和6年度一
般会計予算は、総額220億5,520万円となりました。

一般会計予算案の主な内容は、第4次総合計画や第2次都市計画マスタープランに定められている市の根幹となる計画や事務事業に加え、注力すべき事業を着実に推進していくものです。特に、学校教育の充実と人材育成の推進、新たな企業誘致の推進、農業経営の強化安定による農林業の発展といった重点戦略事業に沿った事業となっております。また、鉄道利用者の利便性向上に資するための事業や市制施行70周年記念事業、防災対策事業における防災行政無線整備事業も含まれております。なお、地域の拠点病院である東千葉メディカルセンターに関しては、引き続き経営の健全化や地域医療の質の向上に取り組んでいくとのことでした。

一般会計予算案について主に争点となったものは、

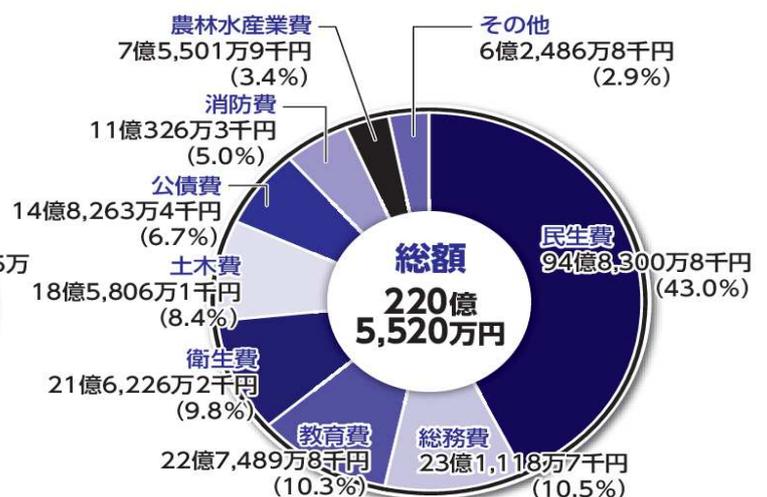
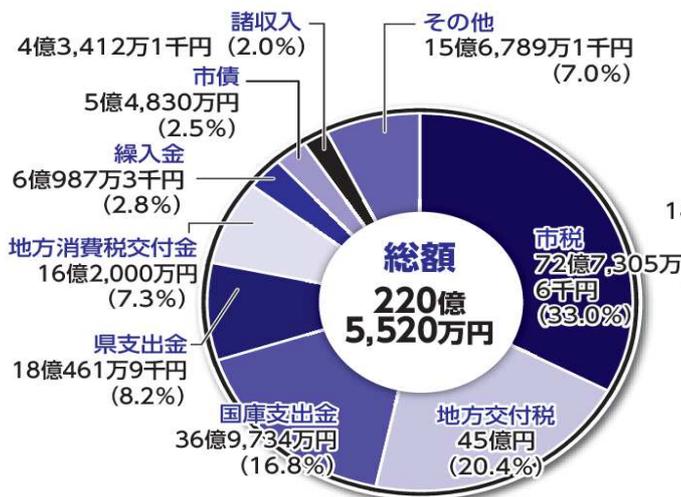
- ①東金市外三市町清掃組合議会において、新ごみ処理施設整備事業に係る予算案が否決されていることから、この状況下で東金市議会として、関連する予算を認めることの可否
- ②物価が高騰している中での小中学校給食費の増額改定による保護者の経済的負担増の是非などが挙げられます。

訂正案の主な内容

- ①新ごみ処理施設建設に係る下記予算の減額
 - ・東金市外三市町清掃組合負担金（新施設建設費分）4,023万円の減額
 - ・かんがい排水事業 1,400万円の減額
 - ・道路新設改良事業 1億5,030万円の減額
 - ・河川改修事業 50万円の減額
- ②小中学校給食費の増額改定に伴う補助金に係る下記予算の追加
 - ・学校給食管理事務 2,048万9千円の増額

【 歳 入 】

【 歳 出 】



東金市議会について

会議の様子はインターネットでもご覧いただけます

東金市議会では、インターネットで本会議のライブ配信を行っています。スマートフォンやタブレットでも気軽に視聴することができますので、ぜひご利用ください。過去の配信のアーカイブもごさいます。



議会中継QRコード

とうがね市議会だよりをご存じですか？

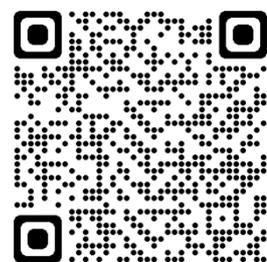
東金市議会では、定例会・臨時会の概要をはじめ、市議会全般にわたる活動を「とうがね市議会だより」で皆さんにお知らせしています。毎定例会終了後の2月1日、5月1日、8月1日、11月1日の年4回発行しています。新聞折込で各ご家庭にお届けするほか、パソコン、スマートフォンでもご覧いただけます。



とうがね市議会だより
閲覧ページ

アプリ「マチイロ」で読む

スマートフォンアプリ「マチイロ」を登録いただくと発行日に通知が来ますので読み忘れることがなくなります。こちらのQRコードから登録することができます。



マチイロQRコード

アンケートのお願い

本日は議会報告会にご参加いただきありがとうございます。今後の議会報告会の参考とするため、皆様のご意見・ご感想の記入をお願いいたします。

なお、アンケート結果は後日市議会ホームページにて公開する予定です。



